

情報モラル教育用映像教材制作業務委託仕様書

1 委託業務名

情報モラル教育用映像教材制作業務

2 作成の目的

SNS等利用に起因する少年の非行・犯罪被害を未然に防止するため、実際に発生した事件等具体的事例を基にした映像教材等を制作し、教育現場等において活用することにより、児童生徒・教員・保護者等に対する情報モラル意識の向上及び効果的浸透を図る。

3 委託期間

契約締結日から令和8年12月25日までの間

4 委託業務一覧

- (1) 情報モラル教育用映像教材（以下、「映像教材」という。）の制作
- (2) 広報用短編動画（以下、「短編動画」という。）の制作
- (3) 指導用マニュアルの制作

5 委託業務概要（情報モラル教育用映像教材）

(1) 規格

映像教材の画質はフルハイビジョン、アスペクト比 16:9、フレームレートは 29.97fps 以上とすること。

(2) 内容

映像教材の内容は、次の各事例をテーマとする。

事例1：SNS上での性的画像（児童ポルノ）【対象：小学生】

事例2：SNS上での性的画像（児童ポルノ）【対象：中・高校生】

事例3：画像加工・生成AI【対象：小学生】

事例4：画像加工・生成AI【対象：中・高校生】

事例5：誹謗中傷・いじめ【対象：小学生】

事例6：闇バイト【対象：中・高校生】

事例7：行方不明【対象：小学生】

事例8：行方不明【対象：中・高校生】

事例9：保護者の方へ【対象：子供にスマートフォンを持たせていない】

事例10：保護者の方へ【対象：子供にスマートフォンを持たせている】

(3) 構成

映像教材の時間は、各事例5分～10分とし、前半が事例（問題提起）、後半を被害防止のための注意点等とする。

なお、各事例の詳細については、実例に基づき、より効果的なものとなるよう愛媛県警察本部人身安全対策・少年課（以下、「担当課」という。）と受託者の間で協議の上決定するものとする。

(4) その他

ア 映像教材を制作するための専用機材や映像技術を十分に活用し、動画作成に関わる業務（企画、ロケーションハンティング、シナリオ制作、著作権・肖像権・所有権等の対応、撮影、BGM、編集など）一切を実施すること。

イ 映像教材に使用する音声等については、担当課と受託者の間で協議の上、映像に適したナレーション、BGM等を採用する。

ウ ナレーションは、プロのナレーターを起用すること。

エ 各事例における「被害防止のための注意点」については、可能な限り、愛媛県にゆかりのある著名人や「愛媛オレンジバイキングス」などの県内に本拠地を置くプロスポーツチームの選手等を起用すること。

オ 映像教材は、YouTube で閲覧可能とするほか、学校の授業での活用、学校側が児童・生徒に貸与しているタブレット端末にダウンロードして家庭学習での活用、並びに、愛媛県教育支援センターが運用する「メタサポキャンパス」においてもダウンロードして活用することを予定していることから、これらのメディアにおいても再生・使用可能なものとする。

カ 納品までに少なくとも2回は担当課による校正の機会を設けること。

キ 巻頭又は巻末に愛媛県「三浦保」愛基金のシンボルマーク等を表示すること。

ク 規格内容については、代案の提出を可とし、詳細については担当課と協議の上決定する。

6 委託業務概要（広報用短編動画）

短編動画は、児童・生徒、保護者、教員をはじめとする県民全体に対し、情報モラル教育及び本映像教材への関心を持たせるためのインパクトを重視した宣伝用ショートムービーとする。

(1) 規格

規格は前記映像教材と同様とする。

(2) 内容

内容は、映像教材の映像を編集したダイジェスト版又は新映像若しくはそれらの複合映像のいずれかとする。

(3) 時間

15 秒、30 秒のいずれか又は両方

(4) その他

ア YouTube のほか、ストリートビジョン等においても放映する予定であり、音声がかき消えない場合であっても、テロップ等により動画の内容が判別できるようにすること。

イ 巻頭又は巻末に愛媛県「三浦保」愛基金のシンボルマーク等を表示すること。

7 委託業務概要（指導用マニュアル）

(1) 規格

指導用マニュアルのサイズはA4サイズとし、PDF 及び Microsoft Office の

ソフトにより正常に閲覧・編集等を行うことが可能なデータファイルとする。

(2) 内容

教員や保護者など、様々な立場の大人が情報モラル教育を適時適切に実施できるよう、平易な表現を用いて分かり易いものとする。

ア 導入部分（少年を取り巻くインターネット環境の変化と SNS 等利用に起因する非行・犯罪被害の現状等）

イ 事例の概要及び解説

ウ 進行要領

エ 事例の危険性（児童・生徒に学ばせるねらい）

オ 注意すべきポイント（児童・生徒が行わなければならない対策）

カ 児童生徒用アンケート（授業前・授業後の比較が可能なもの）

キ 指導者（教員や保護者等）用アンケート（実施結果報告兼用のもの）

(3) 頁数

ア 表面・裏面表紙：各 1 枚

イ 導入部分：2 枚程度

ウ 進行要領、事例の危険性、注意すべきポイント：事例ごとに 2 枚程度

エ 児童・生徒用アンケート（小学生用、中・高校生用）：各 2 枚程度

オ 指導者用アンケート：1 枚程度

(4) その他

表面又は裏面表紙等に愛媛県「三浦保」愛基金のシンボルマーク等を表示すること。